

6月15日(日)雨期に入り天候を心配していましたが、素晴らしい天気恵まれ喜んでいたところ、思わぬニュースが飛び込んできました。東名高速道路の厚木～大井松田間が事故火災で通行止め、復旧の目途が立たないとのことでした。

ドライバーと打ち合わせの結果、一般道で箱根を越え沼津から東名高速に入り研修先の浜名湖館山寺温泉「ホテル鞠水亭」に向け横浜を出発しました。

昼食時間が大幅に遅れ「**低血糖**」が心配されましたが同じ病気を持った仲間です。

お互いに助け合いながらやっと食事処「袋井観光センター」に到着し一安心。

また皆さんが、楽しみにしておられた「加茂の花菖蒲園」の最終受付の16:30分が迫っており、昼食休憩を少し短縮し園内を散策することができました。

お友達と一年ぶりの再会を喜び、園内では綺麗に咲いた花菖蒲の中で記念写真を撮り、散策を楽しまれ癒されていたようです。



集合写真(加茂の菖蒲園)



先生と患者さんのベストカップル

「津村先生の講義と竹松看護師のフットケアが行われる」

予定していた時間より2時間遅れの講義でしたが、皆さん真剣に耳を傾けておられました。

テーマは：糖尿病患者さんのフットケアについて

：フットケアについての正しい知識をみにつけよう

：糖尿病足病変の定義とは・・・

：糖尿病診療・看護の現場では・・・

：糖尿病足病変の危険因子自分でできる足壊疽・潰瘍の危険度チェック

：世界的規模で増加する「糖尿病」の最新情報

：治療と予防について

限られた短い時間でしたが大変素晴らしい中身の濃い講義でした。患者の皆さんは、少しでも日常の糖尿病療法に取り入れ活かして下さい。継続して行おう、ヨシ！



フットケアの正しい知識について



足の観察と手入れの実践



血圧・血糖測定



会食（全て食べて約 1,000kcal !）



ホテル鞠水亭集合写真

二日目は、うなぎパイ工場見学～龍ヶ岩洞の食事処で昼食（400kcal）を済ませ、足元・頭上に注意しながら洞窟探検を行い横浜へ、皆さんの協力により予定より早く到着することができ、皆さん何事もなく元気で家路につかれました。

引率の先生・看護師さん、お手伝いして頂いた製菓会社の皆さん、参加された患者の皆さんご協力有難うございました。

幹事：坂本 次男